

臼杵市 施策評価シート
(令和2年度)

評価 担当者	課名	氏名	内線
	総務課	柴田 監	2130

コード	VI-19-44	施策名	情報基盤の整備
施策の 方針	情報基盤を整え使いこなす		
まちづくり の方針	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)		
5年後の めざす姿	市内全域の光化により4K・8K放送の受信環境を構築し情報基盤の強靱化及び高機能化を図ります。災害時等でも簡単確実に情報収集・発信を行うことができるようケーブルネットワークの活用を推進するとともに、最新技術の導入をめざします。		
施策の 内容	伝送路強じん化(光化)構築事業を進めることで、災害にも強い施設とします。また、4K・8K放送が視聴可能な環境と、超高速ブロードバンド通信を可能とする情報基盤を整備します。 さらに、平成28年度からケーブルネットワーク事業を公設民営化したことにより充実したサービスを市民へ提供できている。		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移							
			単位	R1	R2	R3	R4	R5	R6	
	ケーブルネットワーク世帯接続率【累計】	臼杵ケーブルネットワーク株式会社及び臼杵市(ケーブルネットワークサービスに加入している一般世帯の割合)	目標	割合	83.0	84.0	84.0	85.0	85.0	
			実績		82.0	83.0				
			達成率							
	ケーブル光化率【累計】	臼杵ケーブルネットワーク株式会社及び臼杵市	目標	割合	95	100	100	100	100.0	
			実績		90.0	95.0				
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							
			目標							
			実績							
			達成率							

指標の分析	CATV事業については、平成27年度からの伝送路強じん化(光化)構築事業で4K・8K放送が視聴可能な環境と超高速ブロードバンド通信を可能とする施設を整備します。また、平成28年度からの公設民営化により、更なる充実した市民サービスを提供することで加入率の増加、また、ケーブルテレビの加入世帯を増やすことで災害時等でも自主放送を活用することで市民に対し迅速に情報発信することを目指します。
-------	--

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	満足度
市民意識調査 結果 (R2調査)	検討領域	2.52	2.00	
	令和2年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」とともに低く、「検討領域」に位置しており、施策や事業の内容について再考の余地があります。			
市民意識調査 結果分析	昨年度のアンケート調査に比べ、「満足度」「必要度」とともに若干ポイントは上がりました。今後はさらに市民に対して目に見える形で情報基盤整備の重要性や必要性を周知し、理解を求めていく必要があります。			

<次年度以降の課題>

令和3年度以降 の課題	伝送路強じん化(光化)構築事業は、複数年にわたって大きな事業費を要するため、国の交付金等を活用して令和3年度中に市内全域の整備を完了する必要があります。また、情報基盤の整備は、防災対策の面でも必要な情報を市民へ提供するために必要な事業であり、今後様々な先進的な技術の導入について検討する必要があります。
----------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の 重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長 評価	公共 の 年	他の 関連施策 コード
				R1年度 実績	R2年度 実績	R3年度 見込み			
1	伝送路の再構築(光化) 4K・8K放送の視聴可能となり、大容量の双方向通信サービスが可能となる伝送路の再構築(光化)工事を行います。	総務課	○	456,660	660,319	166,088	重点継続	○	
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				456,660	660,319	166,088			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	国の交付金等を活用して令和3年度中に市内全域の整備を完了する必要があります。また、情報基盤の整備は、防災対策の面でも必要な情報を市民へ提供するために必要な事業であり、今後DXを推進するためにデジタル化を促進する必要があります。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)> ※以降の評価は、令和3年度~令和5年度の3カ年に分けて実施予定。

実施年度	内部評価
令和4年度 実施予定	-

<臼杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--